



## 親愛なる会員の皆さん、

第一回宣教師派遣の記念日に当たり、ドン・ボスコの宣教師の心を黙想するよう、皆さんをお招きします。ヴァルドッコの中庭から、ドン・ボスコは世界中の若者と出会い、彼らをイエスのもとへ連れて行くことをいつも夢見ていました。ドン・ボスコの本当の姿を知るために、私たちは彼のビジョンと宣教の心を理解するよう招かれています。宣教師を送り出せば出すほど、多くの若者がサレジオ会に入ろうと志願しました！ 毎年サレジオ会に入会する500人の修練生の内の多くが、宣教師として生きるad gentes – ad extra – ad vitamように主に呼ばれていると私は信じています。現在、毎年約30名のサレジオ会員が主の呼びかけに惜しみなく応えています。「行って、すべての国の人々を弟子にしなさい」！(マタイ28・18-20)

私たち一人ひとりには会の宣教活動を助けることができます。特に宣教召命のために祈り、全教会による宣教のニーズが大きいくことを伝えることによってです。少なくとも50億人がイエス・キリストと出会ったことがありません。このことは、私たちが自分の信仰と奉獻をどれほど徹底して生きているかを見直すようにとの招きでもあります。この手紙と共に、総長から新たに要請されている、サレジオ会の2012年の緊急なニーズのリストをお送りします。

会員がサレジオ会召命の中の宣教召命をよく識別するための助けとして、海外に派遣される宣教師がたどるステップがあります：(1)宣教師としての養成。(2)最初の識別(<http://tinyurl.com/5wzjsqf>)。この識別の後に総長あてに志願の手紙を出します。各志願者は会の要請に全面的に応える心構えを持ちますが、特定の宣教地への具体的な希望を表明することができます。(3)識別



サレジオ家族 第142回宣教派遣のメンバー

別の過程の終わりに、宣教顧問と出身管区の管区長との間で話し合いが行われます。(4)識別の結果が肯定的なものであれば、総長は志願者に派遣先を与えます。(5)新宣教師たちは全員、2012年の新宣教師研修コース(ローマトリノ)に招かれます。(6)第143回宣教派遣が2012年9月29日、総長司式によりヴァルドッコで行われます。

よい識別を進めるため、志願の手紙をできるだけ早めに(2012年1月31日までに)私、あるいは直接総長に送っていただくようお願いいたします。

2012年の宣教派遣に惜しみなく応えてほしいというこの呼びかけを、マリアにゆだねます。最近、多くの兄弟姉妹が殉教をもってイエス・キリストへの信仰をあかしした地、オリッサのムニングダ(インド)にて。

*Václav Clement*  
 宣教顧問  
 ヴァツラフ・クレメンテ神父



## サレジオ会の宣教の意向

### アフリカ

アフリカ、特にコンゴ民主共和国で暮らし働くサレジオ家族の男子・女子修道者のために。若者たちのなかで、交わりの預言の雄弁なしるしとなれますように

アフリカのシノドスは次のように述べました。「教会は、人種・出身地域・民族において多様性を特質とする修道共同体のあかしに大きな期待をかけています。修道共同体はその共同生活を通して、神が人を分け隔てなさらないこと、私たちが皆、神の子であり、同じ家族の一員として多様性における調和と平和のうちに生きていることを告げ知らせます」(提言42)。部族・民族の対立にとらわれた社会に満足できないアフリカの若者は、このあかしを必要としています。



# サレジオ会143回宣教派遣 宣教師求む

	国-管区	言語	環境、要件
アフリカ	エチオピア-AET	英語、地方言語	2000年設立のガンベラ使徒座代牧区。非常に少ない会員数、第一次宣教の大きな機会、教会を根づかせる段階。
	モロッコ-FRB	フランス語	イスラムの環境。教育事業、あかしと奉仕。あからさまな福音宣教は不可能。
	ナイジェリア-AFW	英語、地方言語	ナイジェリアの新しい委任統治区。拡大するラゴスの都市部。少ない会員数、召命司牧の感性が求められる。
	コンゴ民主共和国-AFC	フランス語、地方言語	サレジオ会の活動の2世紀目が始まった。発展の可能性のある、第一次宣教を必要とする地方。
	チュニジア-IRL	アラビア語	イスラムの環境。教育事業、あかしと奉仕。あからさまな福音宣教は不可能。
	ウガンダ-AGL	英語、地方言語	第一次福音宣教。北部の戦争が終結。4つ目の拠点を設立。
アジア、オセアニア	アゼルバイジャン-SLK	ロシア語、英語、アゼル語	使徒座直轄の宣教地。地元信徒約600人、移民信徒3000人。穏健なイスラム。共同体の国際化が必要。
	中国-CIN	英語、中国語、広東語	管区の若返りが必要(マカオ、香港、台湾)。しっかりとしたSDB召命、修道士を求む。多言語。
	インドネシア-ITM	インドネシア語、英語	技術学校の専門家および養成担当者・聴罪司祭・霊的指導者として年配の会員(50歳以上)。
	ニュージーランド-AUL	英語、地方言語	2010年に新たに設立された支部。小教区、危険にさらされた若者のための事業。
	パキスタン-FIS	英語、ウルドゥ語	少ない会員数。困難なイスラムの環境。技術教育。しっかりとしたSDB召命、修道士、養成担当者。
	東チモール-ITM	英語、テトゥン語、ポルトガル語	技術学校の専門家および養成担当者・聴罪司祭・霊的指導者として年配の会員(50歳以上)。
北・中・南米	ボリビア-BOL	スペイン語、地方言語	先住民族(ケチュア、アイマラス)の人々の中で。学校教育、社会経済的開発を通しての福音宣教。
	ブラジル-BMA	ポルトガル語、地方言語	先住民族の人々の中で。アマゾンの熱帯雨林気候。
	ブラジル-BPA	ポルトガル語	現代社会の中の福音宣教。特に社会福祉事業。
	キューバ-ANT	スペイン語	会員数の少ない委任統治区。共産政権。小教区、ユースセンター。新福音宣教。
	ペルー-PER	スペイン語、地方言語	プカルパの使徒座代牧区。少ない人員。多様な先住民族の人々。ヴァッレ・サクラド(ケチュア族)、ユリマグアス(サン・ロレンソ・ミッション)。
	ウルグアイ-URU	スペイン語	ラテン・アメリカで最も世俗化した国。若者への福音宣教。
	米国-SUE-SUO	英語、スペイン語	移民、特にラテン・アメリカ系の人々のための事業(小教区、ユースセンター、オラトリオ、社会福祉事業)
	オーストリア-AUS	ドイツ語	ユースセンター、オラトリオ、小教区、移民のための活動、サレジオ青少年運動
ヨーロッパ	アルバニア、コソボ-IME	アルバニア語、イタリア語	第一次宣教、少ない会員数、特に修道士。
	ベルギー-BEN	フランドル語	移民のための活動。国際的な共同体を作る必要。
	ベルギー-FRB	フランス語	学校、ユースセンター(ブリュッセル)。
	ブルガリア-CEP	ブルガリア語、ロマ語	国際的な共同体を作る必要。ジプシーの人々のための活動。
	フランス-FRB	フランス語	小教区、移民。
	英国-GBR	英語	学校、黙想の家、移民のための活動。若い会員を求む。
	アイルランド-IRL	英語	学校、小教区、ユースセンター、大学生のための使徒職。
	イタリア-ICC	イタリア語、スペイン語、英語	ジェノバ・プロジェクト(エクアドル人のため)、プロジェクト・サクロ・クオレ(ローマ、移民のため)
	ロシア-EST	ロシア語	モスクワ、ガチナ、ロストフ(学校、ユースセンター、小教区)